

広がっています 新しいボランティアの輪

春です。新しいことに挑戦する絶好の季節です。コロナ禍を経て、ボランティアに対する新たなニーズが生まれ、社協ボランティアセンターではこれまでにない活動や、複数のグループや社協の相談支援事業と協働する取り組みが始まっています。あなたの願いや思いが活動につながります。あなたの興味・関心をぜひ、社協ボランティアセンターでスキルに変えて、ボランティアを始めてみませんか。(ボランティア養成講座のご案内は「しまボラ最前線」に掲載しています。)

年齢や障害の有無、運動経験に関係なく楽しめる軽スポーツ・ボッチャを、より多くの方に楽しんでもらいたく、ゲームの説明や進行をサポートし、普及に取り組み「しまもと社協ボッチャの会」が誕生しました。
小中学校の福祉体験学習や、地区福祉委員会のいきいきサロンなどで活躍中です。ボッチャを楽しみながら仲間を広げる活動に、あなたも参加しませんか。



動画編集

YouTube「しまもと社協チャンネル」に投稿する動画(素材)の編集が活動の中心です。
現在は個人ボランティアとしての登録で、空き時間に自宅のPCを使って作業できます。社協のPC、ソフトを使うこともできます。
2月、3月に開催した養成講座は盛況で、日程を増やして延べ60人が受講しました。今後、動画を活用した情報発信に欠かせない存在として活動します。



公式ルールを確認しながら、よりわかりやすい解説等を検討するメンバー

活動者の声



荒堀 昌彦さん

ボッチャは基本的に単純なルール、簡単な動きのスポーツで誰にでも楽しめますが、投球のさじ加減が思い通りにいかないと「ハマる」ところです。会場や参加者に合わせた設定で、短時間で気軽にできるのもいいですね。互いにスキルアップしながら、ボッチャの魅力を多くの方に伝えていきたいです。



PC操作をしながら動画編集の基礎を学んだ養成講座

活動者の声



はなと 花登 庄平さん

退職後、地域とのつながりを感じ、ボランティア活動に関心を持ちました。仕事や趣味でPCを使っていた経験を活かせるうえ、仕事と同じような緊張感をもって臨めることがやりがいにつながっています。困ったときに相談し、刺激し合いながら活動できる仲間を待っています!

スマホ サポーター



お茶を楽しみながらスマホ相談に応じる「デジタルふれあいcafe」

スマホ操作の疑問や悩みに対し身近な住民同士でちよつとしたアドバイスを解決ができるよう、サポーター養成などに取り組んでいます。「デジタルふれあいcafe」は講座や勉強会とは異なるくつろいだ雰囲気の中で、お茶を楽しみながらスマホの相談ができる場です。町内のカフェで不定期に開催し、養成講座を受けたスマホサポーターが活躍しています。
地区福祉委員会でも勉強会を開き、いきいきサロンや行事などで相談対応ができるよう、操作の基礎を学び直しました。だれもが気軽にスマホライフを楽しめる町を一緒に目指しませんか。



こんな協働もあります

MAPT × ふるさと島本案内 ボランティアの会 個人ボランティア

男性が地域活動につながるきっかけづくりに取り組むMAPT(男性活動プロジェクト)は、ふるさと島本案内ボランティアの会とコラボで「ふるさとウォーキング」を、個人ボランティアの石田くみ子氏の指導で「スタイリッシュウォーキング」を隔月で開催しています。



奇数月開催の「MAPTふるさとウォーキング」

生活自立相談窓口 × ボランティア



ひきこもり状態にある方や仕事の継続が難しい方に、社会とつながり直すきっかけを作るため、様々な方たちで協力しています。PCや農作業、個別対応での行事参加などを経て、相談者が自信を取り戻したり、自己肯定感を高めるきっかけづくりに、ボランティアが活躍しています。

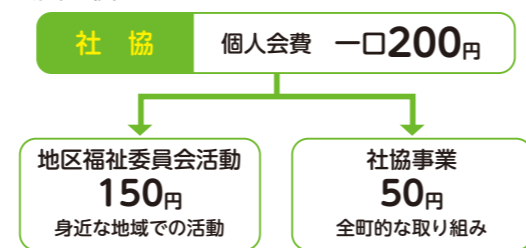
あなたも“社協サポーター”に!!

社協や地区福祉委員会の活動を財政面から支援いただく、支え合いのための協力金が「会員会費」です。会員は、いわば社協の活動を応援する“社協サポーター”です。

毎年、自治会のご協力を得て「個人会費(一口200円)」の加入を呼び掛けています。おひとり何口でも加入いただけますので、島本町の福祉のまちづくりに向け、広く住民の皆さんのご協力をお願いします。

会員会費のご協力をお願いします

会費の使いみち



申し込み・問い合わせは社協ボランティアセンター (TEL.962-5417) まで